

いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信

れきせききょう
～礫石経～



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第20号

2024年6月25日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL: 0223-25-2302

質問受付中!

もじか いし 文字が書かれた石

いわぬま し ながおか ちょうとくじ まえ つち なか
岩沼市長岡にある長徳寺の前の土の中から、石の1つ1つに

ぶつきょう きょう か れきせききょう はっけん
仏教のお経が書かれた石(礫石経)が発見されました。その

かず やく まんこ いったいなん
数、約4万個。この礫石経とは一体何なのでしょう。



ちょうとくじまえ み
長徳寺前で見つかった礫石経



※見やすいものを並べているだけですので、文字につながりはありません。

礫石経とは...

きょうてん きょうかしょ うつ しゃきょう きょうてん か
石ころ1つ1つに『経典(仏教の教科書)』を写したものの(写経)です。経典を書

き写すことは功德(良い行い)とされ、江戸時代になると、石に対する信仰と写経が結びつき、

ていねい きょう か する こうい ぜんこくてき ひろ
1つ1つの石に丁寧に お経 を書き記す行為が全国的に広まりました。これが礫石経です。

はなし 仏教ごぼれ話

しゃか しご じだい た
仏教では、釈迦(仏教をつくった人)の死後、時代が経つに

よ なか みだれ い かんが な
つれて、世の中が乱れて行くと考えられています。釈迦が亡

ねんた よ しょうぼう ぞうぼう
くなり 1000年経った世の中を正法、次の1000年を像法、

まっぼう よ なか みだ ふこう
さらに、その後は末法と言われ、世の中が乱れてしまい不幸

わざわ ふ げんたい わたし い まっぼう よ
や災いが増えると考えられています。ちなみに、現代の私たちが生きている時代は...末法の世。

へいあんじだいこうき はい
(平安時代後期から末法に入った)。

まっぼう すく くだ みろくぼさつ しゃか か しょうらいひとびと すく くだ ほとけ よ あらわ
末法から救って下さる弥勒菩薩(釈迦に代わり将来人々を救って下さる仏)がこの世に現

おく まんねんご
れるのは、56億7000万年後と言われています。

